

# 和歌山県民の友

昭和59年

1月号



県木/うばめがし



県花/うめ



県鳥/めじろ

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111

## 育てふるさと の活力

### 日本一の串柿の里

静寂な山あいに見事に色づいた  
柿の実の連なり。

寒風の中、何千、何万个。

徐々に身をひき締め、新春には、

“いつもここにこ仲むつまじく”の

願いをそえて家庭を彩ります。

ここは日本一の串柿の里、

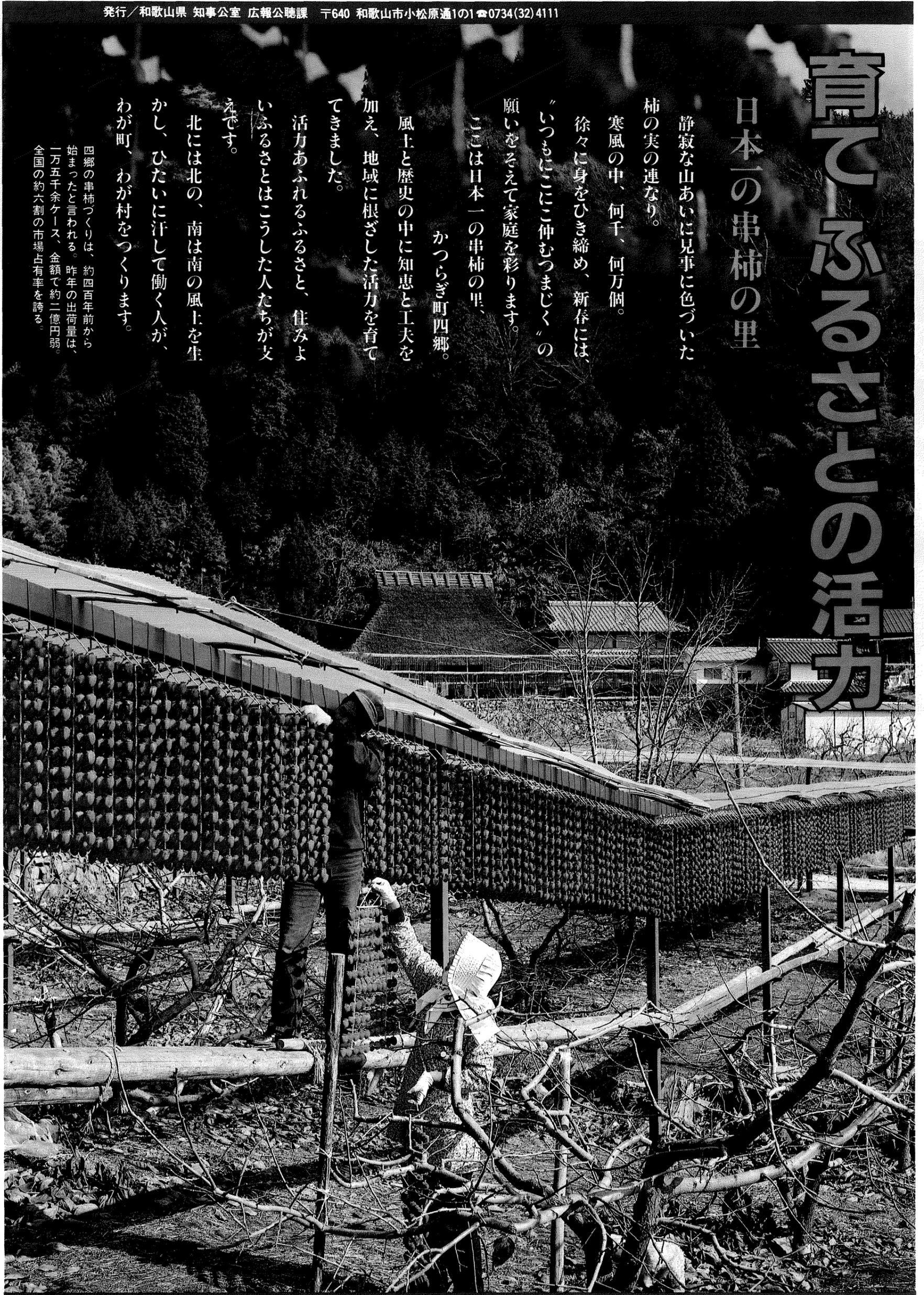
かつらぎ町四郷。

風土と歴史の中に知恵と工夫を  
加え、地域に根ざした活力を育て  
てきました。

活力あふれるふるさと、住みよ  
いふるさとはこうした人たちが支  
えです。

北には北の、南は南の風上を生  
かし、ひたいに汗して働く人が、  
わが町、わが村をつくりります。

四郷の串柿づくりは、約四百年前から  
始まったと言われる。昨年の出荷量は、  
一万五千余ケース、金額で約二億円弱。  
全国の約六割の市場占有率を誇る。



# 本県と中国・山東省との 友好提携決まる

県では、中国との善隣友好を深め経済、文化、科学技術等の各分野にわたり交流を進めることにより、日中友好と県益に資することを目的として山東(さんとう)省との友好提携を結ぶこととし、双方が努力を重ねてきた結果、昨年八月両者が基本的合意に達しました。

その結果、友好提携締結の調印は、四月十八日に和歌山市において山東省長一行を迎えて行われることになりました。また、県民の皆さんにも参加していただけるような記念行事を実施することとし、山東省と協議中です。

四月十八日に本県で  
友好提携締結調印

友好提携の締結とその後の交流、往来等について山東省と具体的に協議するため、井上統一副知事を団長に県議会と県当局の十人で構成する友好提携先遣団が昨年十一月に訪中し、梁歩庭(りやんほてい)山東省長をはじめ省政府人民代表大会(議会)の要人と協議しました。



▲山東省人民政府を表敬訪問した先遣団一同



山東省長と交歓する井上副知事

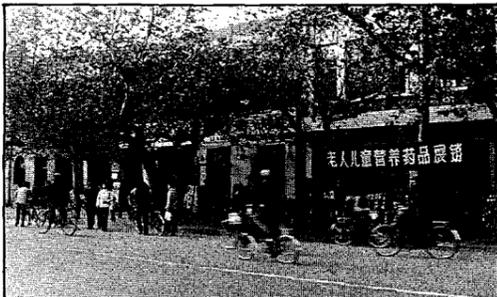
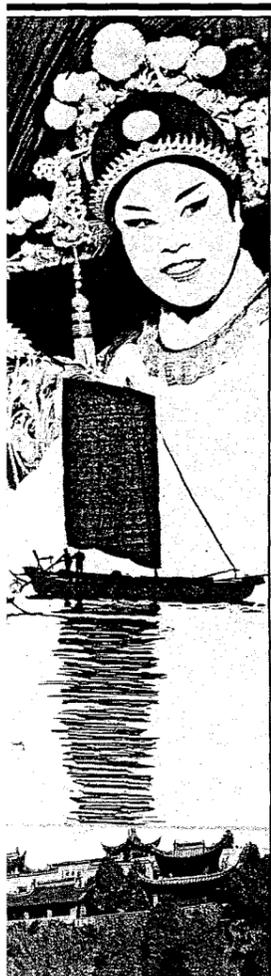


山東省の人口は約七千三百万人、面積は本県の約三十二倍

山東省とはどのようなところかその概要を紹介します。山東省は中国の東部、黄河の下游に位置し、北部は渤海(ぼっかい)南部は黄海に面し、海岸線の景勝と水産資源に恵まれています。地勢の約五十五分は平地ですが、中国第一の名山といわれる泰山(たいざん)や孔子の生誕地・終焉の地である曲阜(きよくふ)と、和歌山市と昨年、友好締結をした省都の済南市などが有名です。また、秦の始皇帝の命を受け不老不死の霊薬を求めて本県の新宮に渡来したと伝えられる徐福という人は山東省の蓬萊(ほうらい)県の出身とい

## ニイハオ 你好中国

広がる友好の輪



▲(上右)大明湖は山東省の景勝地。元、清時代から残っている建物も多い。山東省都、済南市の街並

中国を養育してきた黄河は山東省を流れる

われ、いにしえより本県とのゆかりがあります。勇侠のロマンとして有名な水滸伝の舞台も省内の梁山泊というところにあります。省の年間平均気温は約十四度で中国では比較的温暖な地域です。人口は約七千三百万人もあ

り、面積は約十五万平方キロで本県の約三十二倍もあります。産業面では、石油、石炭、鉄鋼石等の地下資源に恵まれ、海産、農産、畜産物も豊富で、世界的に貿易港として有名な青島(ちんたお)港等を通じて百三十万回と貿易を行っています。

このように「空青く海青く山青し」とたとえられる自然風土が本県に類似していることや、中国では比較的豊かな省であること、歴史的にゆかりのあることなどが、山東省を友好提携先として選んだ理由でもあります。



# 謹賀新年

昭和59年の輝かしい新春を迎え、県勢の伸展とより豊かな県民生活づくりをめざし議員一同努力いたします。

昭和59年 元旦  
和歌山県議会 議長 浦 武雄  
副議長 馬頭哲弥



新宮市 東牟婁郡	田辺市 西牟婁郡	御坊市 高田郡	有田市 有田郡	那賀郡	橋本市 伊都郡	海南市 海草郡	和歌山市							
森利一 川俊樹 下利男	木下義夫 馬頭哲弥 大江康弘	松本計一 藁科義清 古田新蔵	上野山 西本長浩 小林立史郎	岸本光造 中西雄幸	平木繁実 門三佐博 玉置裕康	石田真敏 山本一	山崎利雄	鈴木俊雄	渡辺勲	中村千晴	中沢猛	旅田卓宗	岡本保人	和田正人
植野為隼	北条繁雄	木下秀男	栩野九爾明	中村隆行	平越孝哉	山崎利雄	森本八郎	尾崎吉弘	藤沢弘太郎	森本明雄	貴志八郎	富橋進	富田進	富田進

# 先見と決断をもって



和歌山県知事  
伊藤 武雄

あけまして

おめでとうございます。

三期県政、本格的スタートの年です。

二十一世紀へ躍進する豊かなふるさとの創造に今、必要なものは何かを見極め、積極果敢に立ち向かい、和歌山県勢の飛躍発展に全力を尽くす決意です。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたしますとともに百万県民みなさまの幸せを心からお祈りします。

# 年頭に思う



和歌山県議会議員  
浦 武雄

県民の皆様には、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

県議会といたしましては、活力和歌山・福祉和歌山建設をめざして、県土の産業基盤の整備充実や、地域産業の総合的發展に積極的に取り組み、同時に住民福祉の増進等にも全力をあげてまいる所存であります。年頭にあたり、皆様方の一層のご支援を心からお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。



▲済南市のデーゼル工場で働く婦人

# 友好提携を美り多いものとするために

友好提携締結により、相互の繁栄と友好推進を目的に交流、往来が活発化することを双方が念願しており、初年度の交流として省長と伊藤知事の相互訪問を含む双方二十五

# 第五回近畿青年洋上大学 本県が幹事県に決定

近畿青年洋上大学は近畿二府六県（和歌山県、大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、三重県、福井県）の青年が船で中国を訪問、現地の青年との交流や船上での研修を行います。

昭和五十五年以来、本県からは今まで百人以上の青年が参加し、その体験をそれぞれ職場や地域活動に生かしています。今年本県が幹事県となり

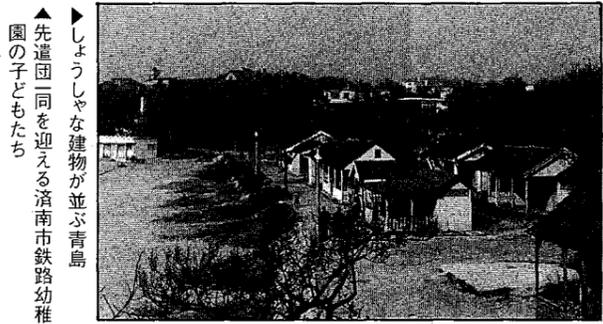
# 洋上大学で得たもの

北阪 正人(橋本市)

長いようで短かった洋上大学生活。ハード・スケジュールではあったが、充実した日々であった。

船内研修では、生活環境も違い、職域も違い、いろんな考え方をもちた近畿各地の多くの青年達と接することができ、励まし合い、助け合い、時には、いがみ合い、そういう中で、人とふれあいの楽しさ、すばらしさを感じ、多くの青年達と友情の輪が広がった。

人の公式往来をはじめ、青年洋上大学、少年少女文化使節団などの「民間外交」のほか、山東省からも太極拳や歌舞団の派遣、山東省産の物産展の開催なども提案されています。



▲先遣団一同を迎える済南市鉄路幼稚園の子どもたち

められているところですが。友好提携を結ぶことは個人にとえますと結婚することであり両者は家族、親せき同様のおつきあいが末永く続くこととなります。

両者のしあわせと繁栄のために友好と交流を世々代々、千年万年と進めていけるように県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

# 人種差別撤廃条約の早期批准について

世界人権宣言の精神を受けてわが国においても人権に関する法的拘束力をもつ規約として、経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約(A規約)、市民的及び政治的権利に関する国際規約(B規約)を批准し、国際人権規約が一九七九年九月二十一日に発効されて三年が経過しました。

この三年間の内外の人権をめぐる情勢を見ると、極めて重大な危機にさらされているもののひきつづき人権擁護を拡大する流れは力強く前進を続けています。

わが国においても、こうした情勢の中で、憲法や人権規約のもとに、人権擁護に関する条約の批准運動が続けられています。

一九八一年には難民条約が批准され、それにもとない、国内法が改正されました。今後の課題として「あらゆる形態の人種差別的撤廃に関する国際条約」(以下「人種差別撤廃条約」と略)、「婦人差別撤廃条約」等の早期批准があります。

世界人権宣言のなかの「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。……」とうたわれている精神を受け、和歌山県では、県議会が、今日なお存在する差別の実態を直視するとき、人種差別撤廃条約の批准が最も急を要するとして、早期批准要望に関する決議を昭和五十八年九月二十二日に決議し、国に強く要望しています。



あなたが今住んでいるところには何百年、何千年も前から人が住み、いろいろな生活を営んできました。その地方の産業の特色や生活の知恵を感じさせる日常生活用品、歴史的な遺物などを集めた民俗資料館や歴史博物館が県内各地にあります。

今回はそのうちのいくつかを紹介しますので、親子の対話が少なくと言われる今日このごろ、あなたの住んでいる町や村の歴史をひもといて、親子で話し合ってみませんか。

### 1 橋本市郷土資料館

〒648 橋本市御幸辻786(杉村公園内)  
☎073633・24685



橋本市民の憩いの場、杉村公園。この公園の奥深く、静かな環境の中にある橋本市郷土資料館は、身近に歴史に接することのできる施設として市民に親しまれている。

古くから開け、長い歴史を持つ土地にふさわしく、いろいろな時代のものが展示されているが、特に紀州藩の土木技術者として名高い大畑才蔵の遺品が多く集められ、また国宝、隅田八幡宮人物画像鏡の複製(本物は東京国立博物館保管)も展示されている。

入館料 無料 休館日 月曜日 祝日の翌日  
交通 南海高野線御幸辻駅下車徒歩約5分 (杉村公園内)

### 4 県立博物館

〒640 和歌山市一番丁1  
☎0734・232467

和歌山城内に県立図書館と並んで建ち、ちよつとした文化地域として広く親しまれている。県下第一の博物館として学術的に貴重な資料も多く、専門家も多数訪れる。

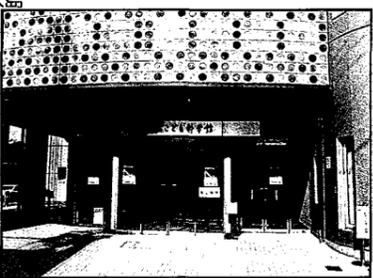


また県下各地に散在する文化財を集めて特別展を開催し、たくさんの人に見てもらえるよう文化向上に努めている。

入館料 一般130円 大高生60円 小中生40円 (ただし特別展の場合は別料金) 休館日 月曜日  
交通 和歌山バス、公園前バス停下車徒歩約5分 (和歌山城公園内)

### 5 和歌山市立子ども科学館

〒640 和歌山市寄合町15番地  
☎0734・320002(代)

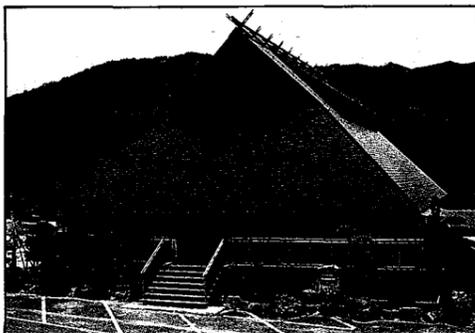


「見よう、ためそう、みんなの夢」をテーマに、ここでは子どもたちが楽しみながら科学のしくみを体験できるように工夫されている。

入館料 大人200円、小中生100円  
プラネタリウム観覧料 大人200円、小中生100円  
休館日 月曜日と祝日(こどもの日と文化の日を除く)

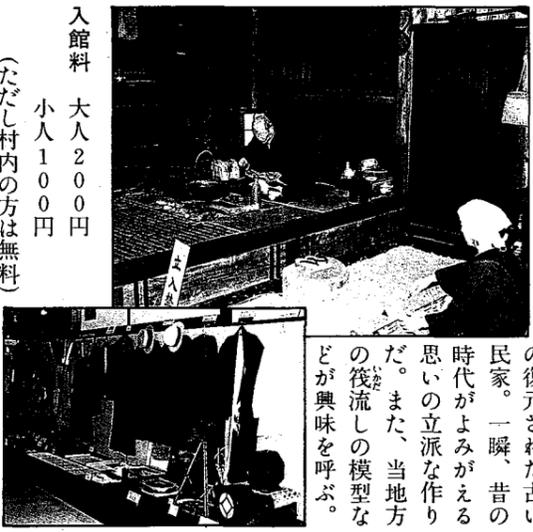
### 8 中津村立郷土文化保存伝習館

〒644-11 日高郡中津村高津尾179  
☎073854・0321(代)



御坊市から車で約30分、中津村役場前を通り越し、50右側に入母屋風の鉄筋二階建の伝習館がある。

この館内には古くから継承されてきた農具、民具、古文書など六百点が展示されている。ここでまず目につくのが、入口正面の復元された古い民家。一瞬、昔の時代がよみがえる思いの立派な作りだ。また、当地方の筏流しの模型などが興味を呼ぶ。



入館料 大人200円 小人100円 (ただし村内の方は無料)  
休館日 日曜、祝日、年末・年始  
交通 南海白浜急行バス(御坊駅発中津村方面行) 西原バス停下車徒歩約3分

### 9 大塔村歴史民俗資料館

〒646-12 西牟婁郡大塔村平瀬457  
☎0739633・0029(小原宅)



資料館のある大塔村平瀬は日置川を逆のぼった所にある山あいの村。館内には芸術的なもの

### その他の主な資料館・記念館

- 12 紀伊風土記の丘資料館 〒640 和歌山市岩橋1411 ☎0734・716123
- 13 高野山霊宝館 〒648-02 伊都郡高野町高野山文化通 ☎073656・2254
- 14 龍神村民俗資料館 〒645-05 日高郡龍神村龍神174 ☎0739・790233(山の家)
- 15 田辺市歴史民俗資料館 〒646 田辺市下屋敷町120番地の3 ☎0739・250501
- 16 応挙声雪館 〒649-35 西牟婁郡串本町串本 ☎073562・0468
- 17 日米修好記念館 〒649-35 西牟婁郡串本町樫野 ☎073565・0099
- 18 すさみ町歴史民俗資料館 〒649-26 西牟婁郡すさみ町周参見2290 ☎0739・554059
- 19 下村海南記念館 〒649-35 西牟婁郡串本町潮岬 ☎073562・0617
- 20 捕鯨船資料館 〒649-51 東牟婁郡太地町太地2902 ☎073559・3812

### 11 新宮市立歴史民俗資料館

〒647 新宮市阿須賀町2番地2  
☎073521・5137



新宮市は熊野三山の一つである速玉大社を中心に古くから栄えた歴史の町。熊野川の筏流しで知られる林業の町。展示品は古文書、木材関係を中心を集められ、また正面に文化財所在地模型があるなど地域に密着した資料館として人気を博している。

# ふるさと身近な歴史を勉強



## ② 真田宝物資料館

〒648-01 伊都郡  
九度山町九度山1413  
☎073654-2218

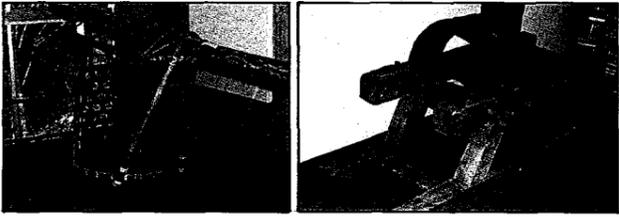


徳川幕府成立のころの名将として全国に名高い真田幸村。関原の戦いののち、隠れ住んだ九度山の住居が、真田庵として今に残されている。宝物資料館は庵の一角にあり、真田幸村ゆかりの品々が展示され、歴史上の人物に遠く思いをはせることができる。

入館料 大人100円 小人50円  
休館日 特に定めていない  
交通 南海高野線九度山駅下車徒歩約10分

## ③ 高野町郷土資料館

〒648-02 伊都郡高野町高野山486  
☎073656-2076



高野山は弘法大師によって開かれた全国屈指の仏都。当然、仏教関係の素晴らしい歴史遺物が多数残されているが、この資料館は仏教関係ではなく、一般の庶民が生活するのに使った日常生活用品、産業にかかわる道具などを中心に展示され、また林業が栄えたなごりとしての昔のこぎりなども多く、高野山の特色がよくわかる展示品がそろっている。この資料館は町の公民館の一角にある。

入館料 大人100円 小人50円  
(別に日の岬パーク入園料が必要)  
休館日 年中無休  
交通 南海白浜急行バス(御坊駅発日の岬パーク行)日の岬パーク下車徒歩約2分

## ⑥ 下津町立歴史民俗資料館

〒649-02 海草郡下津町上689(長保寺内)  
☎073499-24826

紀州徳川家の菩提寺として有名な長保寺の境内に建つ資料館の中に、生活民具、みかん・漁業資料、古文書などが収蔵され、先人の生活を学ぶことができる。展示物は時期により変わり、本年8月までは「郷土の仏教美術展」と「教育の変遷と資料展」が開かれている。



入館料 大人200円 小人100円  
休館日 日曜日、金曜日  
交通 紀勢線下津駅下車徒歩約30分(長保寺内)

## ⑨ アメリカ村資料館

〒644-01 日高郡美浜町三尾  
☎073862-2326



紀伊水道を望む高台、日の岬パークの最上部にあるこの資料館には、美浜町三尾からカナダに渡った移民の生活資料が展示され、一世紀にわたる苦難の時代がしのばれる。

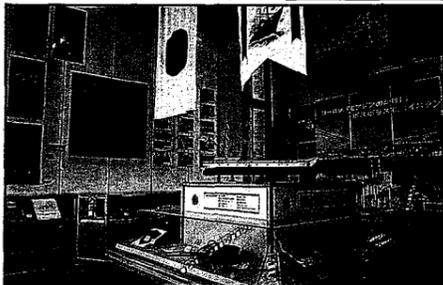
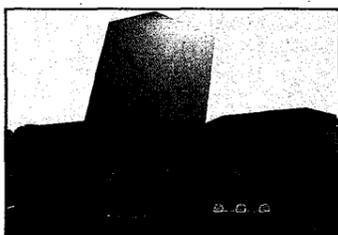


入館料 大人200円 小人100円  
休館日 火曜日  
交通 船で大島へ。熊野交通バス(大島港発檜野灯台前行)灯台前バス停下徒歩約3分

## ⑩ トルコ記念館

〒649-35 西牟婁郡串本町檜野  
☎073565-50628

明治23年、トルコから派遣された友好使節が大島沖で沈没、以来地元民は六五〇余名の将兵の霊を弔ってきた。その後、トルコ政府の援助などで建てられた記念館には、沈没したエルトグルル号の模型、当時をしのぶ遺品などが展示され、日・ト友好に一役買っている。



ではなく、実際の生活に使った民具を中心に展示している。昔はよく使われたという「いたち取り器」など

ユーモラスなものもあり、親子で一昔前の生活を話し合うことができる。

入館料 大人100円 小人50円  
休館日 月曜日(ただし11月1日〜3月31日までは休館)  
交通 国鉄バス(田辺駅発若口行)、内越バス停下徒歩約20分

### 気軽に走ろう 全国トリムマラソン 和歌山大会

日時 1月22日(日) 午前10時30分  
会場 紀三井寺公園および周辺道路

① 12\*トリムウォーク  
対象 昼食休憩をはさんで10\*以上歩き続けられる方

② ジョギングスクール(3\*~)  
対象 日ごろあまり走ったことがなく、今後ランニングで体力づくりを目指す方(小学生以上)

③ 10\*トリムマラソン  
対象 10\*を完走できる15歳以上の方(未成年者は保護者の同意が必要)

参加料 ①10\*走 300円 ②ジョギング トリムウォーク 100円

申込 往復ハガキで県教育庁保健体育課へ1月12日までに。くわしくは申込先へ。

### 志原溪谷(日置川町)を歩こう 第42回自然愛護テックコロジョー

日時 1月29日(日) 午前9時30分  
集合場所 日置川町若もの広場(国鉄紀伊日置駅から明光バス奥志原行きに乗車、奥志原で下車、徒歩約3分)

コース 若もの広場→砂防ダム→志原溪谷→尾根→日置川町役場(11.5\*~)

※志原溪谷は四つの滝が静かな山あい、を流れる美しい溪谷です。

参加申込 当日午前8時45分から9時30分まで集合場所を受け付けます。くわしくは県庁観光課へ。





# 漁村の生活と祭

下津町塩津地区は、中世には浜沖に属していた漁村です。田畑はわずかになく、人々の多くは漁業に従事していました。村内には恵美須神社（今の蛭子神社）があり、恵美須神を守り神として祭っていました。恵美須は海の幸を招く神として信仰されていたのです。村人たちはこの神を祭る恵美須神社を中心に生活していました。神社は村人たちの有力者四十八人が管理し、神主はこの人たちが一年交替でつとめたのです。この人たちの集まりは宮座といわれ、村の行事などもこの宮座で決められました。

江戸時代になると、塩津地区は加茂組の一村となり、塩津浦と呼ばれるようになり、庄屋・肝煎などの村役が置かれ、近世の行政組織として宮座に代わって村を支配するようになったのです。それでも最初の頃は、宮座の人たちが村役を兼ねており、生活の基盤である漁業の権限も宮座が持つていました。この時代、この村の生活を支えていたのは鱈漁で、これが村の主要な収入源でした。毎年冬になると海に網を沈めておき、次の朝に網を引き上げてイナをとるのですが、この敷網の権利は宮座にありました。宮座の人たち四十八人が金を出しあって網を買い、とれた魚の三割は網の修理代として宮座がとり、残りの七割が村人のわけまえとなったのです。村人たちは恵美須神社に豊漁を祈願し、盆には「いな踊り」



が催されました。「いな踊り」はこの地方に伝わる独特の踊りで、イナの豊漁の様子を表現したものです。また初春には綱引きも行われました。村人たちが左右にわかれて綱を引き、その勝敗によって漁の吉凶を占ったのです。このよう

な村落共同体としての生活は、時代が進むにつれて変化してきてきました。敷網の権利は宮座から村役に移り、網役もできました。漁獲の割当も村の費用として村役が五割をとり、残りが村民のものというように変わりました。共同生活も乱れ、イナ漁をしていた漁師の中で、舟に乗ってイナを追う役目の水主が争ってイナをとるといった事件が起こりました。結局、イナは逃げて収獲がなかったのです。また村人たちの中には廻船業を営む者や、渡船業をする者も現れました。江戸時代の経済の発展が、村人たちの自立を促し、共同体としての意識をなくしていったのです。しかし、人々の生活のよりどころである神社は大切にされました。神主が定着し、何度か建て替えも行われたのです。この神社の社叢は昭和四十六年に県の文化財に指定され、また「いな踊り」は四十一年に指定されたおり、共に現在に残されています。

## 「精英樹」からの育種苗を植林しましょう



教えたもので、和歌山県では昭和三十二年から四年間、県内のスギ、ヒノキの森林を調査し、厳選の「精英樹」と呼ばれる木を育ててきました。これは良い木を育てるために良い形質を備えた立派な親木の種子を使うよう

「精英樹」という言葉をご存知ですか。森林の中で周囲の木に比べ、特に生長も良く、形質も優れた大きな木を見かけることがあります。このような他の木に比べ優れた木を厳選し、これを親木として選定したものを「精英樹」と呼んでいます。

昔から植林に使われるスギやヒノキ等の種子は「老木木から取って播け」といわれています。これは良い木を育てるために良い形質を備えた立派な親木の種子を使うよう

育種場では将来、県内の森林の生長量を二十倍増やし、良い材質のスギ、ヒノキの林を作ることを目標として、「精英樹」からスギの挿木苗を作るための採種園と良い系統の交配種子を取るためのスギ、ヒノキの採種園を設け、育苗

今では県内になかった優良な育種挿木苗を年間約五万本、交配による一代雑種の種子を毎年約二百キ（苗木約二百万本相当）それぞれ生産できるまでになりました。また「精英樹」から育苗した育種苗木による造林の成果を追跡調査するため、県に三十カ所の次代検定林という林を設け、系統別に生長および特性を調べ、テストを重ねています。

現在までの追跡調査の結果、同一系統ではほぼ均等な生長をとっており、形状と特性については従来県内で使われていた苗木に比べ、はるかに優れていることが明らかになっています。

林業を営む皆さん、より良い森林を育てるため、今後の植林にはぜひ「精英樹」の育種苗をお使いください。

## 文化和歌山 — 二十世紀へ向かって文化懇話会を設置 —

近年、文化についての関心が高くなり、文化が尊重される時代に入ってきました。温暖多雨の気候と恵まれた自然を持つているこの紀伊半島に、私たちの祖先は輝かしい歴史と伝統を創り出し、発展させてきました。本県は先人のたゆみのない英知と努力の結晶である歴史文化遺産が非常に豊富です。重要文化財をみますと全国では第七位、かつて本県は日本の先進地域の一つであり、活気にあふれていたことが想像できます。

この素晴らしい歴史と伝統を継承し、発展させていくながら、更に新しい文化を和歌山県に創り出していくことが私たちの課題となってきました。「文化は心を豊かにし、生き喜びと勇気を与え、人間生活に力をつけていける」という重要なものであることはいうまでもありません。また、文化と産業とは対立するものではなく、決してありません。活気に満ちた産業活動は同時に文化を生み出し、すぐれた文化は新しい産業を興していくという相互に影響し合うものです。

二十一世紀へ向けての活力あふるさとづくりは同時に文化和歌山を築き上げていくこととでなければなりません。更に、文化の担い手は当然のことながら私たち県民です。県民一人ひとりの情熱や創意が文化を創り出していくのであり、行政が主役では決してありません。県民の文化を創り出していく自発的なエネルギーを盛り立てていくことが行政の役割です。

県ではこうした考えで文化に取り組みしてきましたが、更に積極的に、そして総合的に文化に取り組みするため昨年九月三十日に和歌山県文化懇話会を設置しました。この懇話会は広く文化について有識者のご意見を頂き、本県における文化の振興に役立てたいとの趣旨で、十人の委員と三人の特別委員で構成されています。六十三年の三月末までに五回程度会議を開催し、県文化についてのご提言を頂く予定です。委員の方々は文化について自由に議論を交わして頂き、この懇話会としての「和歌山文化論」をまとめ、それを公表して頂きます。この提言が県や市町村の文化行政のあり方にとどまらず、広く県民一人ひとりの間に多様な文化論が起るきっかけとなり、県文化を振興していくための気運が盛り上がりつつあります。

## 県政へ

### 牛肉、オレンジの輸入自由化阻止のPRを

牛肉、オレンジの輸入自由化、梓拡大を阻止してミカン等の果樹生産農家を守るため県でもいろいろ活動してくれています。しかし、消費者に理解してもらおうための働きかけが不足しているのでは……とPRに努め、県民に自由化阻止運動を十分理解してもらおうことが必要ではないでしょうか。

（九度山町・福本有孝）

農産物の輸入自由化問題は日米の貿易不均衡から派生した問題で、生産調整などの自主的な経営改善努力をしていくべきです。

早速テレビ和歌山のモニター報告書を読ませていただき、おおむね好評の意見で喜んでおります。報告のなかで構成に関し、「15分は短い」「もっと内容をまとめれば」「もっと関心をひくものに」等は、今後番組を企画、製作していくうえでたいへん参考となりました。関係者だけで検討反省を重ねてもみなさんに親しんでいただける番組はできあがりません。さまざまなお意見をできるだけ多くの方々からいただき、よい番組づくりに努めてまいりたいと考えています。

なお、「きのくに'83」は新年より「きのくに'84」となります。「きのくに'84」

テレビ和歌山  
毎週金曜日 午後10時  
日曜日(再)午前11時

県政の解説、紹介、ふるさと探訪など、その時期に応じたテーマをとらえ放送します。今後ともみなさんからの意見をお待ちしています。

（広報聴課）

### 県広報番組について

「きのくに'83」など県企画番組も取り上げられています。県行政の広報のやりかた等、善し悪しが違った角度から良くなるかと思っておりますので参考にはいかげんか。

（和歌山市・川口美智子）

「特別委員」 大岡昇平(作家) 木田宏(国立教育研究所長) 千本伴生(電々公社近畿電気通信局技術調査部長)

「委員」 安藤精一(和歌山大学教授) 大久保昌一(阪大教授) 杉浦実(浜の宮病院院長) 玉井一郎(歯科医師) 竹田真理子(和歌山大学教授) 角山栄(和歌山大学教授) 津本陽(作家) 松長有慶(高野山大学長) 三村浩史(京大助教授) 脇村孝三郎(林学)

「特別委員」 大岡昇平(作家) 木田宏(国立教育研究所長) 千本伴生(電々公社近畿電気通信局技術調査部長)

## 温かい人間愛で腎臓の提供を

現在、和歌山県内には慢性腎不全で人工透析を受けている人が約六百人います。人工透析は、患者の生命の維持には大きく役立つものですが、反面透析中の身体の束縛やきびしい食事制限が必要でしかも一生続けなければならず、多額の費用もかかるなどその苦勞ははかり知れないものがあります。

そこで、腎臓疾患の根本療法としての腎臓移植が望まれるわけです。

患者の方々の多くは、この

腎臓移植を希望されています。こうした人々のため、和歌山県は和歌山県腎臓移植対策推進協議会を発足させました。協議会では、透析患者の方々の明日への希望のために、腎臓の提供をお願いしています。

◎くわしくは  
和歌山県腎臓移植対策推進協議会事務局  
〒640 和歌山市七番丁一  
県立医科大学泌尿器科教室内  
電話 〇七三四(三三) 二二五一(内線) 二九五

# お知らせ

## 募集

### 看護婦を募集します

県立医科大学附属病院

①昭和59年3月に看護学校等を卒業見込みの方  
②助産婦 看護婦 准看護婦の免許資格をお持ちの40歳未満の方  
必要書類①履歴書(タテ3.5センチヨコ2.5センチの写真を添付)②卒業証明書または卒業見込み証明書③成績証明書④免許証  
応募先 〒640和歌山市七番町一 県立医科大学附属病院総務課長室  
締切①3月卒業見込み者1月31日②その他の方1月25日  
くわしくは応募先へ ☎(0734)31-2151(代)

### 県立高等技能学校の生徒を募集します

和歌山高等技能学校  
①第一自動車整備科 ④40人  
②第二自動車整備科 ④10人  
③理容科 ④30人  
④機械科 ④20人 ⑥木工科 ④20人  
⑤建築科 ④20人 ⑦電子機器科 ④20人 ⑧服飾科 ④20人  
⑨板金科 ④20人 ⑩10人  
⑪自動車整備科 ④30人 ⑫塗装科 ④20人 ⑬10人  
新宮高等技能学校  
⑬建築科 ④20人 ⑭10人  
⑮鉄骨建築科 ④20人 ⑯10人  
※⑭は普通課程 ⑮は専修課程  
で応募資格は中学校卒業(見込み)以上の方。ただし⑬は高校卒業(見込み)以上の方。

### 身体障害者福祉センターの入所者を募集します

対象 身体障害者(肢体不自由者)で身辺処理ができ、伝染性疾患のない方。自動車運転料は運転適性検査に合格した方。  
募集人員 入所30人、通所20人  
職能訓練科目 洋裁科、和裁科、編み物科、写植・タイプライター科、印刷科、印章科、縫製科、自動車運転科  
入所期間 1年(自動車運転科は3カ月)  
締切 2月8日  
くわしくは県身体障害者福祉センター ☎(0734)451531(1)各福祉事務所へ。

### 農村青年交流会に参加しよう

農村の青年と交歓会やスポーツを楽しんでみませんか。期日 3月10日、11日  
開催地 川辺町サイクリング場  
対象 未婚の青年女子50人  
経費 主催者が負担します  
申込 1月31日までに県庁農林総合対策室、各県事務所産業課、各農業改良普及所へ。

### 新築県営住宅の入居者を募集します

長山団地 貴志川町長山  
募集戸数 一般28戸、特定4戸  
家賃月額 三万九千円、四万円  
申込用紙配布 1月17日、2月18日 県庁正面案内所、各土木事務所(和歌山土木を除く) 那賀郡内町役場  
申込受付 2月20日、21日  
那賀総合庁舎  
抽せん 2月22日 那賀総合庁舎  
くわしくは県庁住宅課へ。

### 「活躍ある和歌山の農業」作文と詩を募集

テーマ ○農業に生きる ○私の人生観と友だち ○豊かなふるさと ○農家生活に思うこと  
応募資格 県内に在住する青年(高校生を含む)  
応募規定 作文1000字詰め原稿用紙3枚程度 詩1自由詩

### 「手づくり弁当」コンクール作品を募集

県内でとれた材料を多く使い、特に米を使った手づくりの弁当を募集します。  
応募資格 県内に住む者  
応募方法 1月17日から2月10日までに、県庁農林総合対策室、各県事務所産業課、農業改良普及所へ。

### 妊娠の届出は早期に

妊娠の初期(7週まで)は脳や心臓など赤ちゃんの器官のものができる最も大切な時期です。先天異常の防止等胎児期の健康確保のため、妊娠が

※行楽用ではなく、職場や学校へ持っていくものとします。くわしくは申込先へ。

### 「目くばり気くばり思いやり」

交通事故をなくそう  
安全速度を守る  
カーブの手前では減速を  
交差点では安全確認  
一時停止で横断歩行者を保護  
飲酒運転は絶対にしない

### 魚について考えよう

県立自然博物館の講習会  
日時 2月5日午後12時30分  
内容 ①講演「魚を考える」落合明、高知大学教授 ②話し合いの集い「魚について」  
対象 高校生以上  
申込 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学生)を書いて1月18日まで  
〒640和歌山市船尾370-1 県立自然博物館へ。 ※定員(60人)になり次第締め切ります。  
くわしくは申込先へ。

### 住宅分譲の「ごあんない」

県住宅供給公社

も知れないと思つたら早く診察を受け、市町村役場へ届け出て母子健康手帳の交付を受けてください。  
なお、妊娠届は医師の証明がなくても届出ができます。

### 法定調書は1月31日までに提出してください

●税務署へ提出するもの  
①昭和58年分の源泉徴収票等の支払調書合計表  
②法定調書③各種源泉徴収票  
○各種支払調書  
①市町村へ提出するもの  
②給与支払報告書(総括表)  
③給与支払報告書(総括表)

### 二十歳です 成人です 国民年金に加入しましょう

二十歳になると成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するのにも一つです。国民年金は農林水産業、商工業、サービス業などの自営業者とその家族、従業員五人未満の職場で働く人びととその家族のため、国が行っているものです。  
保険料を忘れずに納めていると、障害者になったり、夫

### 公給領収書

は必ず受け取りましょう  
皆さんが「公給領収証」を受取ることによって、飲食店から県へ確実に納税されるようになります。

### 交通事故相談

電話相談 月・土曜日  
場所 交通事故相談所(県庁本館2階) 紀南駐在所(東牟婁郡倉敷1階)  
【弁護士による相談】 1月21日、2月4日(毎月第一、三、五曜日)  
受付 午前9時~10時  
相談 午前10時~正午  
場所 常設相談と同じ  
【巡回相談】  
▽日高県事務所 1月9日、2月6日、午前11時~午後4時  
▽西牟婁県事務所 1月10日、17日、24日、31日、2月7日、14日 正午~午後4時  
▽有田県事務所 1月11日、2月1日 午前10時~午後4時  
▽串本町役場 1月11日、2月8日 午前10時~午後4時  
▽広川町町民会館 1月17日  
▽桃山町役場 1月20日



### 県民文化会館 ☎(0734)36-1331

〒640 和歌山市小松原通1-1  
○大ホール  
和歌山工業高校吹奏楽部 1月5日 15:00 無料  
第20回 定期演奏会

マスクプレイ 1月8日 11:00 A1,700円  
ミュージカル「孫悟空」 1月9日 10:30 B1,400円  
13:30 C1,100円  
中村雅俊コンサート 1月27日 18:30 S3,000円  
A2,700円  
矢沢永吉フィルムコンサート 2月2日 18:30 800円  
松田聖子コンサート 2月5日 14:00 S3,000円  
18:00 A2,800円  
雪村いづみコンサート 2月15日 18:30 3,000円

○小ホール  
土井・新谷ピアノ発表会 1月7日 11:30 無料  
秀淳会「初春の響」 1月8日 12:30 1,000円  
和歌山東高校合唱部 1月16日 13:30 無料  
第7回定期演奏会  
県高校ダンス発表会 1月19日 14:00 無料  
稲葉喜美子コンサート 1月20日 17:00 無料  
すぎのこホーム発表会 1月22日 13:00 無料  
瀬野光子 ソプラノリサイタル 1月23日 19:00 2,700円  
ポプコン和歌山大会 2月4日 15:00 未定

### 県立近代美術館 ☎(0734)36-1331

〒640 和歌山市小松原通1-1  
▷館蔵作品展「新収蔵作品を中心として」1月12日~2月12日▷市和商商業科卒業製作展・三光会小品展1月12日~16日▷和墨展・和歌山ステーション絵画教室美術展1月19日~23日▷県高等学校商業美術展1月26日~30日▷オークレイ展2月2日~6日

### 県立博物館 ☎(0734)23-2467

〒640 和歌山市一番丁1(和歌山城二の丸跡)  
▷常設展「紀州の文化財」(月曜日休館)入館料一般130円、大生60円、小中学生40円(20人以上で団体割引)

### 紀三井寺公園 ☎(0734)44-7565

県都市公園事務所 〒641 和歌山市毛見200  
○陸上競技場  
▷和歌山市長距離選手権2月11日  
○球技・補助競技場  
▷サッカーリーグ入替戦1月22日▷ラグビー高校近畿大会県予選1月29日、2月5日▷サッカー知事杯クラブ実業団選手権2月12日

### 県立体育館 ☎(0734)22-4108

〒640 和歌山市向ノ芝195-1  
▷軟式庭球インドア選手権1月16日、22日▷近畿高校柔道新人大会2月4日、5日▷高校選抜室内庭球大会2月12日、13日

### 県立武道館 ☎(0734)44-6340

〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1-22  
▷柔道寒げこ1月5日~8日▷柔道進級審査会1月22日▷剣道スポーツ指導員養成事業1月21日、22日、28日、29日、2月4日、5日

### 植物公園緑花センター ☎(07366)2-4029

〒649-62 那賀郡岩出町東坂本  
▷洋ラン展2月10日~12日

所在地	募集戸数	土地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	譲渡予定額 (万円)	公庫融資予定額 (万円)	交通機関	現地案内	募集期間
木ノ本ニュータウン	20	214.94	102.59	2,819	1,430	和歌山バス本線警察学校前下車徒歩約10分	1月22日	1月23日~28日
		183.95	81.65	2,245	1,010			
長山団地	10	256.99	103.22	2,650.6	1,310	南海貴志川線「西山口」下車徒歩約5分	2月5日	2月6日~10日
		169.99	93.33	2,265	850			
花野団地	6	336.17	115.51	3,296.4	1,350	和歌山線「打田」下車徒歩約15分	2月5日	2月6日~10日
		211.88	87.11	2,277.9	850			

事業主はこの最低貸金額以上の貸金を支払わなければなりません。なお、精皆勤手当、通勤手当、家族手当や残業手当などは最低貸金に算入されません。  
くわしくは和歌山労働基準局へ ☎(0734)22-2171

産 業 別	最低貸金額	
	日 額	時間額
食 料 品 製 造 業	3372円	422円
織 維 産 業	3280円	410円
木 材 ・ 木 製 品 ・ 家 具 装 備 品 ・ 製 造 業	3564円	446円
出版・印刷・同関連産業	3569円	447円
皮革・プラスチック製品殺虫剤・染料・染剤医薬中間物・ボタン・漆器製造業	3343円	418円
機械・金属製品等製造業および自動車整備業	3571円	447円
卸 売 業 ・ 小 売 業	3452円	432円
	3537円	443円

### 12月29日から産別最低賃金が改正されました

二十歳です 成人です 国民年金に加入しましょう

### お・気・軽・に・ど・う・ぞ

伊都県事務所 1月25日 午前11時~午後4時  
※受付は午後3時まで

### 新春特別番組 知事を囲んで

「スポーツは楽し」1月1日(日) 午前10時 (再)7日(土)午前9時  
各種婦人スポーツで活躍しているママさん選手の代表が知事を囲んで、スポーツの楽しさ、健康づくりなどについて話し合います。  
県議会議員の新春放談  
1月1日(日) 午前10時45分  
(再)7日(土) 午前9時45分  
出演は浦武雄議長ほか。

### 新春知事特別番組「県政モ」

1月1日(日) 午後5時  
県民の声を県政に反映させるため、活躍されている県政モニターの方と知事が21世紀にむけてふるさとづくりについて話し合います。

### 電波で結ぶあなたと県政

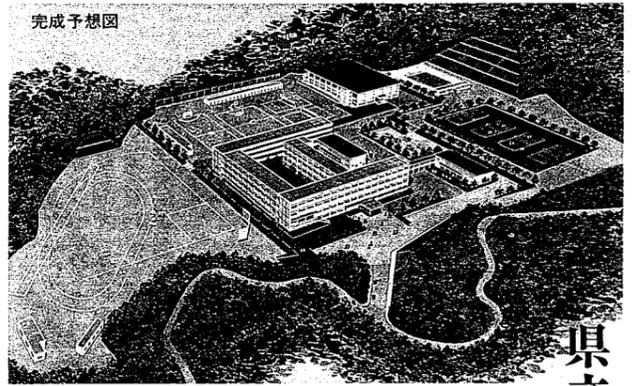
NHK728  
テレビ和歌山 毎週金曜日 午後10時 (再)日曜日 午前11時  
県民チャンネル ①(金)午後6時55分 ②(土)午後6時(再)毎日午後10時55分  
豊かに生きる 毎週月曜日 午後6時30分  
奥様の生活情報「食料品を」 考える 1月8日(日)午前11時  
15分 (再)1月22日(日)午前11時15分

### ラジオ放送

ラジオ和歌山 毎週土曜日 午前10時  
県民スタジオ 毎週土曜日 午後6時  
県政FM 毎週土曜日 午後8時  
県民FM 毎日午後12時30分 (再)①(金)午後5時 ②(土)午後6時



勤労者総合福祉会館 (和歌山市) 県民のみならずから強い要望のあった勤労者総合福祉会館の建設が始まりました。鉄筋四階建てで面積は三二八〇平方メートル、総事業費は約十億円の予定で、潤いのある豊かな生活を求めて、「文化」「健康」「憩い」の場として、この秋にはオープンする予定です。

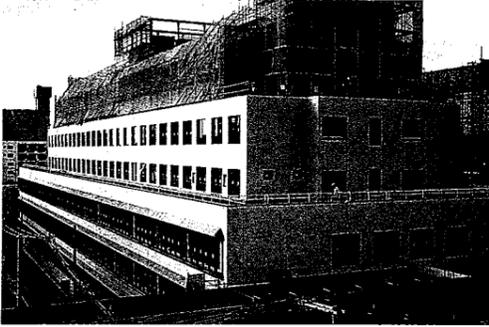


### 県立和歌山西高校

(和歌山市) 年々増加する和歌山市河北、河西地区の中学校卒業者の高校進学に対応するため、市内西庄に四月開校の予定で建設を進めています。通学区域は北学区となります。

### 県立医科大学附属病院の仮病棟 (和歌山市)

県立医大附属病院整備の一環として現在の大学の北側に建築中の仮病棟は5月中旬に完成の予定です。ベッド数は303床で、内科系の患者を中心に収容することになっています。



### 名手上地区地すべり対策事業 (那賀町)



那賀町名手上地区で約96%におよぶみかん畑などの地すべり防止のため、昭和46年から進めていたもので、5億4千万円をかけ12月に完了の予定です。



県では県勢の発展のため社会基盤等の整備に力を入れています。

今月は各地で、今年完成する主な施設を特集し紹介します。

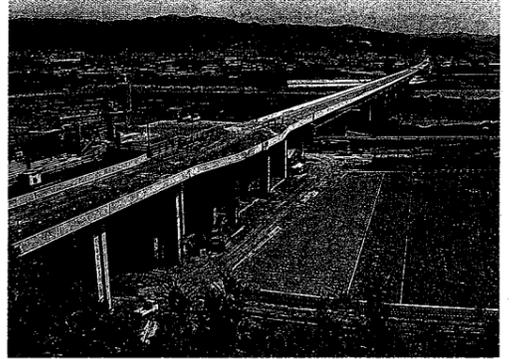


### 海南湯浅道路

(海南市～吉備町)

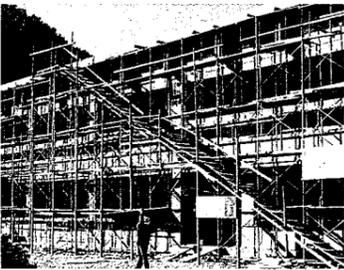
高速自動車道紀南延長の一環として、道路公団により建設されている一般有料海南湯浅道路(9.8%)は4月に供用開始の予定です。

これにより距離で11%、時間も大幅に短縮されることとなります。



### 和歌山線の電化 (五条駅～和歌山駅)

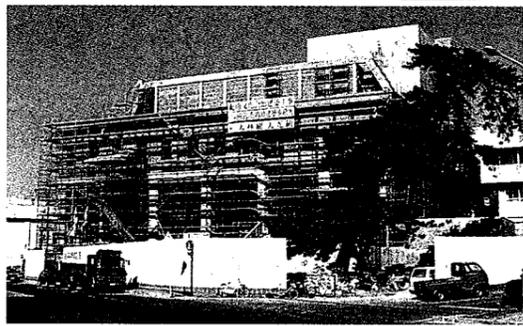
(五条駅～和歌山駅) 昭和五十七年七月から工事が進められてきた和歌山線および和歌山駅～和歌山市駅間の電化は今年の秋ごろ完成の予定です。電化後は時間が短縮され、快適になります。



### 紀南文化会館 (田辺市)

紀南地方の文化、社会教育の拠点として昭和57年8月に建設が始まった紀南文化会館は6月オープン予定です。

建物は地上6階建てで、大ホール(1,224人収容)多目的ホール、展示室、研修室などがあります。



中小企業に雇用される労働者等に対し、各種職業訓練を行う場として建設中の御坊地域職業訓練センターは一月完成の予定です。

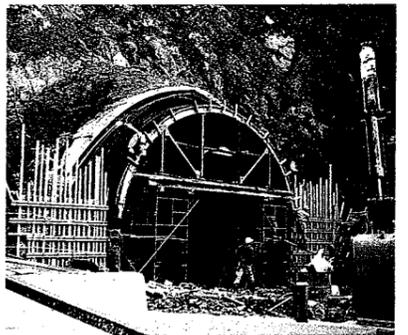
### 御坊地域職業訓練センター

(御坊市)

### 国道371号温泉トンネル

(龍神村)

龍神温泉の対岸で工事中の国道371号温泉トンネルは四月に一部供用を開始、十月全面供用の予定です。これにより、温泉街の交通混雑が解消され、一般通行者はもちろん、四月から開催される弘法大師御入定千五百十年祭関連行事への参加者の便宜がはかれます。



### 和歌山県田辺赤十字血液センター

(田辺市)

本県の血液センターは和歌山市にただ一カ所だけでしたが、いよいよ四月には田辺市芳養にサブセンターが完成、業務を開始します。紀南地方の献血、血液製剤供給の基地として活躍することになります。



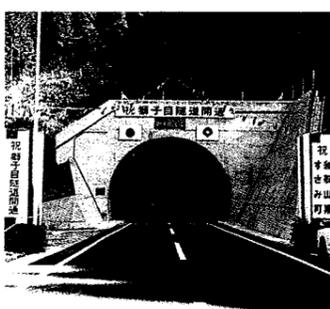
### 林道木守平井線

(大塔村～古座川町)

広域基幹林道として大塔村木守地区と古座川町平井地区を結ぶ林道木守平井線は三月開通の予定です。幅四メートル、全長十七キロメートルで林業振興に貢献することと期待されています。

### 県政の動き

- 第37回県展開催 11月17日～12月5日(県立近代美術館)
- 第3回紀伊半島知事会議 11月18日(奈良県十津川村)
- 和歌山・飯谷、奈良・上田三重・田川の三知事が十津川村役場に集まり、紀伊半島の振興について話し合いました。
- 近畿地方治水大会 11月21日(県民文化会館)
- 獅子目トンネル開通 11月25日(すさみ町、写真)



県民の友は誕生以来、今年で38年目。人間にたれば充実に親しまれ、重宝される広報紙として充実させるため、今年も平均32歳のスタッフ一同頑張ります。ハイテク・テクノロジーの時代、私たちのまわりはどんどんメカニクになってきていますが、いつまでも思いやりのある心を失わず、この一年間元気にすごしたいですね。



あけましておめでとうございます。今年もオープン種目を含め8つの種目に66人が参加、日ごろの練習の成果を発揮するとともに、卓球を通じて親睦を深めました。○「障害者の日」記念日本身体障害者団体連合体、第3回近畿ブロック福祉大会 12月9日(県民文化会館)

○第11回福祉従事者を励ますついで 11月28日(県民文化会館) 社会福祉施設で働く人約600人が参加、献身的な活動で顕著な業績をあげた人に贈られる白梅賞を次の7人の方が受賞されました。(敬称略) 神本好(新宮市)・草竹由美子(粉河町)・辻ふみ子(白浜町)・中川節子(和歌山市)・七川佐代子(和歌山市)・前島茂子(和歌山市)・山邊シズ子(有田市)